

地震発生時の対応

1. 緊急地震速報 30秒前！

- ・ スタッフ・患者・家族への声かけ
- ・ ヘルメット・持ち出し袋の準備
- ・ 部署別状況報告書の準備
- ・ 入院台帳・緊急連絡網の準備

2. 緊急地震速報 10秒前！

- ・ 自身の安全確保

3. 揺れが収まったら、火災を確認せよ

- 初期消火
- 隣接部署へ応援要請する
不足なら【D_____】(d_____), 【A_____】(a_____)
- 避難誘導
①まず水平二区画の移動, ②指示があったら垂直移動の原則を守ること

4. 自部署の安全確認を実施せよ

- 人数の把握, 負傷者の有無
 - 職員
 - 患者・家族
- 破損の把握
 - 医療機器
 - 施設・設備

5. 同一階の安全確認を実施せよ

- 他病棟・外来患者を一時避難場所に誘導する
- 災害対策本部へ人数報告
- 施設設備点検
 - 事前に決めてあった同一階の点検担当範囲の情報収集を行う
 - 可及的処置・修理を実施し, 報告する

6. 「部署別状況報告書(地震2)」を使用し, 状況報告を開始せよ

部署別状況報告書

1. 人的被害の確認をせよ

① 現在の出勤者全員の安全確認をせよ

② 全病室・トイレなどを巡回せよ

※入院患者の安否を確認すること

→**負傷者あり** → **応急処置** 【D_____】 (d_____)

→ 災害対策本部 (e_____) に緊急連絡!

→負傷者なし → 緊急点検へ

③ 本部から指示があるまで,

時間外連絡先	
<か_____>	(f_____)
[G_____]	(g_____)

患者および家族を病棟内の安全な場所に待機させる

2. 連絡経路を確保せよ

④ 病棟電話 (____0) が通話可能か確認し, 「本部と連絡専用」と張り紙する

※不通の場合は, 報告は「伝令+メモ (内容と時刻を必ず記載)」で行うこと

3. 緊急点検を実施せよ

⑤ 診療に影響を与えるような施設・設備損傷の有無について緊急点検を行う

⑥ 同一階の病棟・部署と協力して点検・対応・復旧に当たる

4. 物的被害を確認・点検せよ

※部署の**診療機能に影響**があると推測する場合, **本部へ一報** (e_____) する

⑦ 確認・点検箇所は, 以下の通り

- ・内線電話の通話状況
- ・壁, 天井, 床, 窓, 扉などの損壊
- ・上下水道の破損 (天井からの水漏れなど), 水道の使用状況
- ・電気の使用状況
- ・電子カルテの使用状況
- ・診療用設備

部署名 _____ 病棟・科・課, 報告者 _____, 報告時刻 _____ :

部署別状況報告書

5. 被害の確認・点検結果を記入せよ

・負傷状況

スタッフ 被害なし あり _____ 人 (重症 _____ 人, 中等症 _____ 人, 軽症 _____ 人)
患者・ほか 被害なし あり _____ 人 (重症 _____ 人, 中等症 _____ 人, 軽症 _____ 人)

・内線電話の通話状況

被害なし

被害あり _____ 箇所 (_____)

・壁, 天井, 床, 窓, 扉などの損壊

被害なし

被害あり _____ 箇所 (_____)

・上下水道の破損 (天井からの水漏れなど), 水道の使用状況

被害なし

被害あり _____ 箇所 (_____)

・電気の使用状況

被害なし

被害あり _____ 箇所 (_____)

・電子カルテの使用状況

被害なし

被害あり _____ 箇所 (_____)

・診療用設備

被害なし

被害あり _____ 箇所 (_____)

・避難経路の確保

被害なし

被害あり _____ 箇所 (_____)

6. 入院状況・転棟可能性を評価せよ

- ・定数 _____ 名, 患者数 _____ 名 (担送 _____ 名, 護送 _____ 名, 独歩 _____ 名) 転棟可能 _____ 名
- ・在部署人数 看護 _____ 名, 医師 _____ 名, コメディカル _____ 名, 訪問者 _____ 名, 他 _____ 名

7. 本報告書を作成し, 災害対策本部【E _____】(e _____) に直接提出せよ

※時間外の場合には, 【G _____】(g _____) に直接提出する

※火災の場合には, 【c _____】(c _____) に直接提出する

注意: 報告書の持参は責任者でなくてもよい

提出の際には, 隣接病棟・部署の状況を把握し, 本部に簡単に報告すること